



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月11日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2831 URL http://www.hagoromofoods.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 憲一  
 問合せ先責任者 (役職名) 理事経営企画室長 (氏名) 松本 光史 TEL 054-354-5000  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	41,473	5.5	2,071	20.8	2,201	19.2	1,533	24.5
28年3月期第2四半期	39,321	4.6	1,714	4.2	1,847	5.9	1,231	△0.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,411百万円 (62.0%) 28年3月期第2四半期 871百万円 (△48.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	81.45	—
28年3月期第2四半期	65.42	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	46,881	23,919	51.0	1,270.67
28年3月期	45,603	22,745	49.9	1,208.17

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 23,919百万円 28年3月期 22,745百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
29年3月期	—	7.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当7円50銭 創業85周年記念配当 5円00銭

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,400	△0.6	2,500	△8.2	2,800	△9.4	2,000	11.9	106.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期2Q	20,650,731株	28年3月期	20,650,731株
29年3月期2Q	1,826,235株	28年3月期	1,824,363株
29年3月期2Q	18,825,519株	28年3月期2Q	18,827,533株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続きは平成28年11月10日に終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 平成29年3月期第2四半期決算短信（連結）補足説明 .....	10
(1) 売上高・利益の増減要因等 .....	10
(2) 販売費及び一般管理費の内訳 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、前期に引き続き、テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどの媒体を活用した広告宣伝活動を積極的に展開し、ブランド力の強化を図りました。

テレビCM「シーチキン食堂」を中心としたメニュー提案活動を展開したことや、個食ニーズにマッチした小容量のレトルトパウチの新製品を積極的に市場に投入し、消費者の需要喚起に努めました。この結果、売上高は414億73百万円（前年同期比5.5%増）と好調に推移しました。

利益面では、主材料であるきはだ鮭やかつおの価格が安定して推移したことに加え、一部原材料の価格が下落したことなどにより、売上原価率は63.1%と前年同期比1.5ポイント低下しました。

広告宣伝活動を積極的に展開したことで販売費が増加しましたが、営業利益は20億71百万円（前年同期比20.8%増）、経常利益は22億1百万円（同19.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億33百万円（同24.5%増）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

製品群		前年同期		当第2四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製品	家庭用食品	ツナ	17,278,850	43.9	18,054,356	43.5	775,505	4.5
		デザート	2,499,616	6.4	2,678,600	6.5	178,984	7.2
		パスタ&ソース	3,538,139	9.0	3,810,093	9.2	271,954	7.7
		総菜	3,575,675	9.1	4,034,904	9.7	459,228	12.8
		削りぶし・海苔・ふりかけ類	2,674,370	6.8	2,771,736	6.7	97,365	3.6
		ギフト・その他食品	1,809,499	4.6	1,940,241	4.7	130,741	7.2
		計	31,376,151	79.8	33,289,932	80.3	1,913,781	6.1
	業務用食品	6,811,379	17.3	6,976,954	16.8	165,575	2.4	
	ペットフード・バイオ他	854,931	2.2	954,128	2.3	99,196	11.6	
	計	39,042,462	99.3	41,221,015	99.4	2,178,553	5.6	
その他	279,049	0.7	252,695	0.6	△26,353	△9.4		
合計	39,321,511	100.0	41,473,711	100.0	2,152,200	5.5		

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、引き続き「シーチキン食堂」と連動したメニュー提案と「野菜をおいしくシーチキン」などの消費者キャンペーンが奏功し、販売が堅調に推移しました。この結果、売上高は前年同期比4.5%増加しました。

「デザート」では、「朝からフルーツ」シリーズやフルーツパウチなど個食ニーズにマッチした製品の販売が好調に推移し、売上高は同7.2%増加しました。

「パスタ&ソース」では、主力の結束タイプのスパゲッティの販売が好調に推移しました。ミートソース缶の販売が復調したことや、新製品の個食タイプのパウチソースの発売が奏功し、売上高は同7.7%増加しました。

「総菜」では、料理レシピサイトとのタイアップなどによるメニュー提案活動を強化した「シャキッとコーン」や個食タイプの健康パウチシリーズの販売が大きく伸長し、売上高は同12.8%増加しました。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、削り節の新ブランド「はごろも舞」の販売が好調に推移しました。噛み切りやすい海苔「かみきれ〜」やきざみ海苔の販売が堅調に推移し、売上高は同3.6%増加しました。

「ギフト・その他食品」では、取り扱い店舗が増加した包装米飯「パパッとライス」の販売が好調に推移しました。中元期のギフトの販売が復調し、売上高は同7.2%増加しました。

「業務用食品」では、デザート類の販売が減少しましたが、CVS・外食チェーン向けのツナやスイートコーンの販売が好調に推移し、売上高は同2.4%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、フィッシュミール等のバイオ製品の販売が減少しましたが、国産品に特化したペットフードが大きく伸長し、売上高は同11.6%増加しました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の内容

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より12億77百万円増加して、468億81百万円となりました。これは主に、売掛金が12億22百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より1億3百万円増加して、229億61百万円となりました。これは主に、未払金が13億10百万円、長期借入金が10億円減少したものの、販売促進引当金が12億85百万円、支払手形及び買掛金が8億46百万円等が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より11億74百万円増加して、239億19百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が2億28百万円減少したものの、利益剰余金が12億98百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.9%から51.0%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、3百万円増加し、16億72百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動により増加した資金は16億90百万円（前年同期は1億97百万円の減少）となりました。これは主に、未払金の減少や売上債権が増加したものの、税金等調整前四半期純利益の計上やその他の引当金が増加したことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動により減少した資金は4億10百万円（前年同期は2億87百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得支出によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動により減少した資金は12億76百万円（前年同期は3億17百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済や配当金の支払によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想については、平成28年8月10日の発表から変更しません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正にともない、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ363千円増加しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,668,715	1,672,075
受取手形及び売掛金	16,227,241	17,450,119
商品及び製品	6,171,801	6,328,264
仕掛品	73,977	57,300
原材料及び貯蔵品	3,271,216	3,271,082
その他	2,353,162	2,054,268
貸倒引当金	△3,931	△847
流動資産合計	29,762,183	30,832,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,959,552	3,857,981
土地	3,549,245	3,549,245
その他(純額)	1,521,551	1,738,014
有形固定資産合計	9,030,349	9,145,240
無形固定資産	409,840	412,842
投資その他の資産		
投資有価証券	6,015,463	5,925,872
その他	395,120	567,935
貸倒引当金	△9,894	△3,098
投資その他の資産合計	6,400,689	6,490,709
固定資産合計	15,840,879	16,048,792
資産合計	45,603,062	46,881,056
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,521,392	13,368,336
未払金	4,493,227	3,182,337
未払法人税等	737,256	700,126
売上割戻引当金	30,494	74,178
販売促進引当金	2,659	1,288,396
賞与引当金	346,009	392,033
役員賞与引当金	38,200	—
その他	980,523	1,127,517
流動負債合計	19,149,764	20,132,926
固定負債		
長期借入金	2,000,000	1,000,000
役員退職慰労引当金	632,365	650,674
退職給付に係る負債	236,864	314,805
資産除去債務	17,000	17,000
その他	821,648	846,016
固定負債合計	3,707,878	2,828,496
負債合計	22,857,643	22,961,423

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,429	942,429
利益剰余金	21,306,294	22,604,308
自己株式	△2,156,319	△2,158,578
株主資本合計	21,534,073	22,829,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,975,569	2,009,111
繰延ヘッジ損益	△178,694	△182,565
為替換算調整勘定	18,160	△209,979
退職給付に係る調整累計額	△603,689	△526,761
その他の包括利益累計額合計	1,211,345	1,089,804
純資産合計	22,745,419	23,919,632
負債純資産合計	45,603,062	46,881,056

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	39,321,511	41,473,711
売上原価	25,386,986	26,155,259
売上総利益	13,934,524	15,318,452
販売費及び一般管理費	12,219,812	13,247,119
営業利益	1,714,711	2,071,332
営業外収益		
受取利息	42	31
受取配当金	57,047	62,177
持分法による投資利益	48,598	48,896
賃貸料収入	41,070	38,546
その他	42,876	45,151
営業外収益合計	189,635	194,804
営業外費用		
支払利息	15,682	11,499
賃貸収入原価	29,507	20,968
支払手数料	—	17,961
その他	11,797	14,502
営業外費用合計	56,988	64,932
経常利益	1,847,358	2,201,204
特別利益		
固定資産売却益	899	2,179
特別利益合計	899	2,179
特別損失		
貸倒引当金繰入額	1,185	—
固定資産除却損	22,695	1,090
投資有価証券評価損	960	—
災害による損失	—	2,142
たな卸資産廃棄損	9,065	—
特別損失合計	33,907	3,233
税金等調整前四半期純利益	1,814,351	2,200,150
法人税等	582,688	666,807
四半期純利益	1,231,663	1,533,343
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,231,663	1,533,343

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,231,663	1,533,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198,779	33,542
繰延ヘッジ損益	△180,145	△3,870
退職給付に係る調整額	△5,210	43,895
持分法適用会社に対する持分相当額	24,009	△195,108
その他の包括利益合計	△360,125	△121,541
四半期包括利益	871,537	1,411,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	871,537	1,411,801
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,814,351	2,200,150
減価償却費	404,071	381,948
災害損失	—	2,142
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,686	△9,880
その他の引当金の増減額(△は減少)	1,185,098	1,355,553
受取利息及び受取配当金	△57,089	△62,208
支払利息	15,682	11,499
為替差損益(△は益)	965	430
持分法による投資損益(△は益)	△48,598	△48,896
売上債権の増減額(△は増加)	△699,264	△1,222,878
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,406,990	△273,129
未収入金の増減額(△は増加)	193,723	210,414
仕入債務の増減額(△は減少)	171,776	846,943
未払金の増減額(△は減少)	△1,961,519	△1,390,700
その他	143,948	347,012
小計	△239,160	2,348,403
利息及び配当金の受取額	57,090	62,208
利息の支払額	△16,084	△8,372
災害損失の支払額	—	△2,142
法人税等の支払額	△25,841	△710,128
法人税等の還付額	26,769	764
営業活動によるキャッシュ・フロー	△197,225	1,690,732
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△263,325	△368,317
投資有価証券の取得による支出	△9,846	△1,866
貸付金の回収による収入	1,130	926
その他	△15,603	△40,915
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287,644	△410,173
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△140,000	△1,000,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△35,673	△39,310
自己株式の取得による支出	△268	△2,258
配当金の支払額	△141,206	△235,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△317,148	△1,276,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	△775	△300
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△802,793	3,359
現金及び現金同等物の期首残高	1,508,072	1,668,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	705,278	1,672,075

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

## 4. 平成29年3月期 第2四半期決算短信(連結) 補足説明

## (1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円、%)

	前年同期		当第2四半期		前年同期比		前年同期比増減要因等	
	金額	率	金額	率	金額	率		
売上高	100.0 39,321		100.0 41,473		2,152	105.5	販売函数 製品群別売上高 ・ツナ ・総菜 ・パスタ&ソース ・デザート	+ 384千函 + 4.2% + 775百万円 + 4.5% + 459 +12.8 + 271 + 7.7 + 178 + 7.2
売上原価	64.6 25,386		63.1 26,155		768	103.0	・売上原価率	△ 1.5ポイント
売上総利益	35.4 13,934		36.9 15,318		1,383	109.9		
販売費及び一般管理費	31.0 12,219		31.9 13,247		1,027	108.4	・販売奨励金 ・広告宣伝費	+ 482百万円 + 6.2% + 305 +64.4
営業利益	4.4 1,714		5.0 2,071		356	120.8		
営業外損益	0.3 132		0.3 129		△2	97.9		
経常利益	4.7 1,847		5.3 2,201		353	119.2		
特別損益	△0.1 △33		△0.0 △1		31	—		
税金等調整前四半期純利益	4.6 1,814		5.3 2,200		385	121.3		
法人税等	1.5 582		1.6 666		84	114.4		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3.1 1,231		3.7 1,533		301	124.5		

設備投資額	258	500	242	193.6	無形固定資産含む
減価償却費	404	381	△22	94.5	無形固定資産分含む

## (2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位: 百万円、%)

	前年同期	当第2四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	7,824	8,306	482	106.2
広告宣伝費	474	780	305	164.4
荷造運賃・保管料	1,405	1,497	91	106.5
給料・賞与(引当金繰入額含む)	1,018	1,042	24	102.4
退職給付費用	65	124	59	189.7
研究開発費	84	92	8	110.0
その他	1,346	1,402	55	104.2
合計	12,219	13,247	1,027	108.4